



宮代町住民意識調査ご協力をお願い

日ごろから町政運営にご協力いただきありがとうございます。

町では、平成 23 年度に、今後 10 年間のまちづくりの基本的な理念や主要な施策等を定めた「第 4 次宮代町総合計画」を策定しました。そして、計画を実現するために最初の 5 年間で取り組むべき具体的な事業を「前期実行計画」としてまとめ、各課で様々な事業を実施しているところです。

また、町では現在、前期実行計画の事業期間が平成 27 年度末で終了となることから、計画期間の後半にあたる平成 28 年度から平成 32 年度にかけて取り組む「後期実行計画」の策定に向けて着手したところです。

そこで、今回、「後期実行計画」を策定するにあたり、町民の皆様から町の施策に対する評価、まちづくりへのご意見をいただくため、町内にお住いの 18 歳以上の方 2,000 人を対象として住民意識調査を実施いたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

平成 27 年 1 月

宮代町長 榎本 和男

■ご記入にあたってのお願い

1. 調査は、宮代町内にお住まいの 18 歳以上の方 2,000 人をコンピュータで無作為に抽出して回答をお願いするものです。
2. 回答は、設問ごとに「1つに○」「2つに○」など、それぞれ指定していますので、お間違えのないようにお願いします。
3. 回答の中で「その他」をお答えいただいたときは、その内容を具体的にご記入ください。
4. 調査は無記名で行い、お答えいただいた内容につきましては統計的に処理し、本調査の目的以外に使用することはありません。自由記述につきましても個人が特定されないように配慮し、内容をそのまま公表することはありません。
5. ご記入いただいた調査票は、**同封の返信用封筒に入れて、2月12日(木)までに切手を貼らずに郵便ポストへご投函ください。**

この調査票についてのお問い合わせ先

宮代町総務政策課企画財政室長グループ

電話 : 0480-34-1111 (内線 : 215・216)

Email : kaikaku@town.miyashiro.saitama.jp

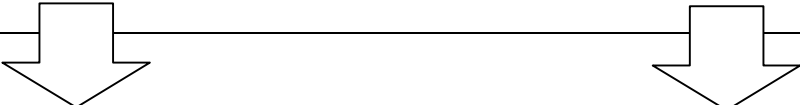
1. 町の住みごころについて

問1 あなたは、宮代町の住みやすさを、全体としてどう感じていますか。(1つに○)

- | | |
|------------------|----------|
| 1. 大変住みやすい | 4. 住みにくい |
| 2. どちらかといえば住みやすい | 5. わからない |
| 3. あまり住みよくない | |

問2 あなたは、これからも宮代町に住み続けたいと思いますか。(1つに○)

1. 永住したい 2. 当分の間住みたい	3. できれば移転したい 4. 移転する
-------------------------	-------------------------



問2-1

「永住したい」「当分の間住みたい」とお答えになった方におたずねします。その主な理由は何ですか。(2つに○)

1. 自然環境が良い
2. 永年住み慣れている
3. 人間関係がよい
4. 教育環境がよい
5. 仕事の関係から
6. 自分の家(土地)がある
7. 家賃・地代が安い
8. 交通の便がよい
9. 公共施設が整っている
10. 行政サービスが充実している
11. その他
()

問2-2

「できれば移転したい」「移転する」とお答えになった方におたずねします。その主な理由は何ですか。(2つに○)

1. 公園・緑地・広場が少ない
2. 日常生活が不便
3. 人間関係がよくない
4. 教育環境がよくない
5. 仕事の関係から
6. 近隣公害(騒音・振動・日照)のため
7. 現在の住宅(広さ・家賃など)に不満
8. 交通が不便
9. 公共施設が整備されていない
10. 行政サービスが充実していない
11. その他
()

2. まちづくりに対する“満足度”について

問3 あなたのまちづくりに対する“満足度”についておたずねします。次の項目についてお答え下さい。(○は1つずつ)

項目	あなたの考え				
	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
【記入例】	4	③	2	1	0

(1) 都市基盤

①道路の整備（他の自治体につながる幹線道路）	4	3	2	1	0
②道路の整備（居住地周辺の生活道路）	4	3	2	1	0
③鉄道の駅施設・運行ダイヤ	4	3	2	1	0
④町内循環バスの路線網・便数	4	3	2	1	0
⑤上水道（供給の安定性、おいしさ）	4	3	2	1	0
⑥下水道等の生活排水処理対策	4	3	2	1	0
⑦公園・遊歩道の整備（配置、設備）	4	3	2	1	0
⑧市街地の街並み・景観の美しさ・快適性	4	3	2	1	0
⑨住宅地の整備	4	3	2	1	0

(2) 生活・自然環境

①ごみの処理（分別、収集回数）	4	3	2	1	0
②地球温暖化対策	4	3	2	1	0
③自然環境の豊かさと保全の取組み	4	3	2	1	0
④道路等の水はけ、冠水対策	4	3	2	1	0
⑤防犯や交通安全対策	4	3	2	1	0
⑥消防・防災体制	4	3	2	1	0
⑦消費者対策（相談体制等）	4	3	2	1	0

(3) 教育・生涯学習・コミュニティ

①小中学校等の教育環境（教育内容・施設）	4	3	2	1	0
②生涯学習（講座、教室等）の機会・内容	4	3	2	1	0
③市民の生涯学習活動や市民活動に関する情報	4	3	2	1	0
④地区、自治会等の活動や近所づきあい	4	3	2	1	0
⑤地区、自治会活動や市民活動に対する支援	4	3	2	1	0

<div style="text-align: center;">あなたの考え</div> <div style="text-align: left;">項目</div>	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満	わからない
---	----	------------	------------	----	-------

(4) 保健・医療・福祉

①各種健診や相談等の保健事業、医療体制	4	3	2	1	0
②子育て支援（施設、子育て支援事業、経済的支援）	4	3	2	1	0
③高齢者福祉（介護保険、保健福祉事業、いきがいつくり等）	4	3	2	1	0
④障がい者福祉（障がい者福祉事業、社会参加・自立支援等）	4	3	2	1	0
⑤生活保護、国民健康保険等の社会保障	4	3	2	1	0
⑥ボランティア等の地域福祉活動	4	3	2	1	0

(5) 産業

①農業の振興（担い手育成、地産地消の推進等）	4	3	2	1	0
②商工業の振興（起業・創業支援等）	4	3	2	1	0
③食料品等の日用品の買い物の便利さ	4	3	2	1	0
④町の特性をいかした観光の振興	4	3	2	1	0
⑤雇用機会の確保	4	3	2	1	0

(6) 行財政運営

①自立した行財政運営に向けた歳入確保・歳出削減	4	3	2	1	0
②先進性・独自性を持ったまちづくり	4	3	2	1	0
③行政からの情報提供（方法、内容）	4	3	2	1	0
④市民の意見の反映や市民参加機会の確保	4	3	2	1	0
⑤人権擁護、男女共同参画の取組み	4	3	2	1	0
⑥町職員の接客態度	4	3	2	1	0

問4 あなたの公共施設の“利用頻度”と“満足度”についておたずねします。次の施設について、お答え下さい。(〇は1つずつ)

	利用頻度				満足度				
	よく利用する	ときどき利用する	過去に何度か利用した	利用したことがない	満足	やや満足	やや不満	不満	利用したことがないので分からない
【記入例】	④	3	2	1	4	③	2	1	0
(1) スポーツ関連施設									
①総合運動公園「ぐるる宮代」	4	3	2	1	4	3	2	1	0
②はらっパーク宮代	4	3	2	1	4	3	2	1	0
(2) 生涯学習関連施設									
①図書館	4	3	2	1	4	3	2	1	0
②郷土資料館	4	3	2	1	4	3	2	1	0
③新しい村	4	3	2	1	4	3	2	1	0
④進修館	4	3	2	1	4	3	2	1	0
⑤公民館	4	3	2	1	4	3	2	1	0
(3) 福祉関連施設									
①福祉医療センター「六花」	4	3	2	1	4	3	2	1	0
②保健センター	4	3	2	1	4	3	2	1	0
③陽だまりサロン	4	3	2	1	4	3	2	1	0

3. 今後のまちづくりの基本的方向性について

問5 今後、人口減少・高齢化が進行していく中で、大規模な住宅地や商業施設、工業団地等の都市開発のあり方についてどのように考えますか。(1つに○)

1. 開発を積極的に行うことで、拡大成長型のまちづくりを進める
2. 開発は最小限にとどめ、既存施設の有効活用等による持続可能なまちづくりを進める
3. 新たな開発は行わない
4. その他 ()



ミニコラム 町の人口推計

日本の人口は、平成 52 年までの今後 25 年間で約 1,932 万人減少し、宮代町の人口も約 8,600 人減少、町民の 51%が 65 歳以上の高齢者の町になると推計されています。

※出典：国立社会保障・人口問題研究所『日本の地域別将来推計人口』（平成 25 年 3 月推計）

※町では、こうした著しい人口減少、高齢化を防ぐため、道仏地区土地区画整理事業をはじめ各種定住促進策を進め、平成 25 年 4 月以降町の人口は微増傾向（平成 26 年 10 月時点）にあります。

問6 宮代町を象徴する田んぼや畑、屋敷林、雑木林等の田園景観については、今後、農家の後継者不足等により、さらに減少していくことが見込まれます。こうした状況に、あなたはどのように対応していくべきと思いますか。(1つに○)

1. 行政と農家により、農地保全のための取組みを推進する
(例：農地の集約化、地産地消の推進、新規就農者の育成等)
2. 行政と農家だけでなく、農家以外の人でも農地保全の取組みに参加する
(例：地元産の農産物等の購入・市民農園の利用・援農ボランティアへの参加等)
3. 農家自身の努力に任せておけばよい
4. その他 ()



ミニコラム 農地・農家の減少

宮代町の経営耕地（農地）の面積は、昭和 50 年の 800ha から平成 22 年には 460ha まで減少しています。また、農家総数についても、昭和 50 年に 900 件あった農家が、平成 22 年には 665 件にまで減少しています。

※農林業センサス



問7 今後、町の魅力の向上やにぎわいの創出を図っていく上で、特に重視あるいは活用すべきと思う資源（宮代町の特長・強み）は何だと思えますか。（3つに○）

- | | |
|-------------------|---------------------|
| 1. 日本工業大学 | 11. 新鮮で安全な農産物 |
| 2. 東武動物公園 | 12. 巨峰 |
| 3. 進修館 | 13. みやしろ餃子 |
| 4. 笠原小学校 | 14. 郷土資料館 |
| 5. 新しい村 | 15. 史跡・文化財 |
| 6. 遊歩道（健康マッパ、農の道） | 16. 町民まつり |
| 7. 山崎山の雑木林 | 17. みやしろ（桜）イルミネーション |
| 8. 田園景観 | 18. 市民によるさまざまな活動 |
| 9. 古利根川などの河川・水路 | 19. その他 |
| 10. 桜並木（姫宮落浴いなど） | （ |

問8 今後の行政サービスのあり方についてどう思えますか。（1つに○）

- | |
|--|
| 1. 行政は住民の要望に対して、できる限りそれを実現するべきである |
| 2. 行政だけではなく、住民や市民団体も一定の役割を果たすべきである |
| 3. 行政は専門知識や経験を持つ民間企業等に一部の業務を委ねていくべきである |
| 4. 命や安全にかかわることだけ行政が行うべきである |
| 5. その他（ |

問9 あなたは、宮代町が今後どのようなまちづくりを目指すべきだと思えますか。

（3つに○）

- | |
|---|
| 1. 水と親しめる水辺づくりでうるおいのあるまち |
| 2. 進修館をシンボルとしてコミュニティの充実したまち |
| 3. 大学を中心とした学園都市 |
| 4. 巨峰をいかした特産のあるまち |
| 5. 田園風景の残る環境に恵まれたまち |
| 6. 市民農園など、土・自然と親しめるまち |
| 7. スポーツに親しみ健康づくりに力を入れるまち |
| 8. 東武動物公園を中心としたレジャーのまち |
| 9. ユニークな建物の建つ楽しいまち |
| 10. いつでもどこでも誰でも学べる生涯学習のまち |
| 11. マンション、分譲住宅など住宅地が広がるまち |
| 12. 大型店を中心としたにぎわいのあるまち |
| 13. 安心して老後を迎えられる福祉の充実したまち |
| 14. 安心して子どもを育てられる子育て環境の整備されたまち |
| 15. 近所の助け合いやボランティア活動、地域活動などが活発な市民自治の進んだまち |
| 16. その他（ |

4. 今後のまちづくりの重点課題について

問 10 今後のまちづくりを進めていく上で、次に掲げる項目（行政課題）のうち、重点的に取り組む必要があると思うものを選んでください。（5つに○）

【都市基盤】	1. 道路の整備（他の自治体につながる幹線道路）	【保健・医療・福祉】	22. 各種健診や相談等の保健事業、医療体制
	2. 道路の整備（居住地周辺の生活道路）		23. 子育て支援 （施設、子育て支援事業、経済的支援）
	3. 鉄道の駅施設・運行ダイヤ		24. 高齢者福祉 （介護保険、保健福祉事業、いきがづくり等）
	4. 町内循環バスの路線網・便数		25. 障がい者福祉 （障がい者福祉事業、社会参加・自立支援等）
	5. 上水道（供給の安定性、おいしさ）		26. 生活保護、国民健康保険等の社会保障
	6. 下水道等の生活排水処理対策		27. ボランティア等の地域福祉活動
	7. 公園・遊歩道の整備（配置、設備）		
	8. 市街地の街並み・景観の美しさ・快適性		
	9. 住宅地の整備		
【生活・自然環境】	10. ごみの処理（分別、収集回数）	【産業】	28. 農業の振興 （担い手育成、地産地消の推進等）
	11. 地球温暖化対策		29. 商工業の振興（起業・創業支援等）
	12. 自然環境の豊かさと保全の取組み		30. 食料品等の日常品の買い物の便利さ
	13. 道路等の水はけ、冠水対策		31. 町の特性をいかした観光の振興
	14. 防犯や交通安全対策		32. 雇用機会の確保
	15. 消防・防災体制		
【教育・文化・コミュニティ】	16. 消費者対策（相談体制等）	【行政運営】	33. 自立した行財政運営に向けた歳入確保・歳出削減
	17. 小中学校等の教育環境（教育内容・施設）		34. 先進性・独自性を持ったまちづくり
	18. 生涯学習（講座、教室等）の機会・内容		35. 行政からの情報提供（方法、内容）
	19. 市民の生涯学習活動や市民活動に関する情報		36. 市民の意見の反映や市民参加機会の確保
	20. 地区、自治会等の活動や近所づきあい		37. 人権擁護、男女共同参画の取組み
	21. 地区、自治会活動や市民活動に対する支援		38. 町職員の接客態度
			39. 市町村合併や事務組合など行政の広域化

5. 市民のまちづくりへの参加と町からの情報提供について

地区や自治会による地域活動、福祉や環境保全等の市民活動、行政が呼びかける会議や事業等への参加（以下、これらを総称して「市民のまちづくり活動」と言います）について、あなたの考えをお聞かせください。

問 11 あなたは、これまで「市民のまちづくり活動」に参加したことがありますか。

(1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. 参加したことがある | 2. 参加したことはない |
|--------------|--------------|

問 12 あなたは、今後の「市民のまちづくり活動」への参加についてどのようにお考えですか。(1つに○)

- | |
|------------------------------|
| 1. 機会があれば積極的に参加したい |
| 2. わずらわしくない・負担にならない程度に参加したい |
| 3. 熱心な人だけが参加すればよい |
| 4. まちづくりは行政がやることなので参加する必要はない |
| 5. その他 () |

問 13 あなたは、宮代町に関する情報を主にどこから得ていますか。(2つに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1. 広報みやしろ | 5. 地区や自治会の掲示板、回覧板 |
| 2. 町議会だより | 6. 新聞の地域版、ミニコミ誌 |
| 3. 町ホームページ | 7. 町に関する情報には興味がない |
| 4. 町の窓口や担当課への問い合わせ | 8. その他 () |

6. あなたご自身のことについて

問 14 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

- | | |
|------|------|
| 1. 男 | 2. 女 |
|------|------|

問 15 あなたの年齢は何歳ですか。(1つに○)

- | | | |
|----------|----------|------------|
| 1. 10 歳代 | 4. 40 歳代 | 7. 70 歳代以上 |
| 2. 20 歳代 | 5. 50 歳代 | |
| 3. 30 歳代 | 6. 60 歳代 | |

問 16 あなたは宮代町に住んで何年になりますか。(1つに○)

- | | |
|---------|-----------|
| 1. 5年未満 | 3. 10～19年 |
| 2. 5～9年 | 4. 20年以上 |

問 17 あなたの職業は次のうちどれですか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 学生 | 7. 運輸・通信業 |
| 2. パート・アルバイト | 8. 会社員、団体職員、公務員 |
| 3. 専業主婦・主夫 | 9. 自由業（医師、弁護士、理美容師等） |
| 4. 農業 | 10. 無職 |
| 5. 建設・製造業 | 11. その他（ ） |
| 6. 商業（小売、飲食店等） | |

問 18 あなたの通勤・通学先はどこですか。(1つに○)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1. 宮代町内 | 4. 通勤・通学の必要がない |
| 2. 埼玉県内（宮代町以外） | 5. その他（ ） |
| 3. 東京都内 | |

問 19 あなたの家族構成はどのようになっていますか。(1つに○)

- | | |
|---------------------|-----------------|
| 1. 一人暮らし | 4. 三世同居（親と子と孫等） |
| 2. 夫婦二人暮らし | 5. その他（ ） |
| 3. 二世同居（親と子、祖父母と孫等） | |

問 20 あなたのお住まいはどこですか。(1つに○)

1. 東	10. 中島	19. 須賀
2. 中	11. 道仏	20. 和戸
3. 金原	12. 百間	21. 国納
4. 逆井	13. 百間1～6丁目	22. 和戸1～5丁目
5. 山崎	14. 中央1～3丁目	23. 宮代台1～3丁目
6. 西原	15. 宮代1～3丁目	24. 学園台1～4丁目
7. 姫宮	16. 本田1～5丁目	25. 笠原1～2丁目
8. 川端	17. 東桑原	26. 川端1～4丁目
9. 宮東	18. 西桑原	27. 東姫宮1～2丁目

○最後になりましたが、宮代町のまちづくりについて、アイデアやご意見がありましたら、ご自由に記入してください。

質問は以上です。お忙しいところご協力いただき、ありがとうございました。

このまま同封の返信用封筒に入れて、平成27年2月12日(木)まで(消印有効)に投函してください。